本郷台キリスト教会

牧会ファミリーシート　(2026/11/15〜2026/11/21)

WELCOME/ 歓迎

●今週も楽しく牧会ファミリーを進めていきましょう！まずは、簡単なアイスブレークで、楽しみましょう。

今日のあなたの気持ちを色で表すならば、何色ですか？

WORSHIP/ ワーシップ

● 【 恵み 】

1, 手に入れたものの全て 過ごしてきた時間 全て 歩んできた道 全て ただ全てが主の恵み
朝日昇り沈むのも 春の花も秋の実も かわりゆく季節さえも ただ全てが主の恵み
※全てが恵み 恵み 恵み 限りない 当たり前のものはない 何一つ 全ては主の恵み

●それでは、礼拝メッセージからの分かち合いに移りましょう。牧会ファミリーでは、毎週日曜日に教会で語られるメッセージを元に、分かち合いの時を持ちます。礼拝メッセージを聞いていない方でも、大丈夫です。要約の内容からでかまいませんので、積極的に分かち合いに参加してください。

●今回のみことばは、第Ⅱコリント 8:1-15 です。

本日は世界食糧デー礼拝です。「豊かさ」について聖書から考えていきたいと思います。(コリント 8:9)
みなさんは、イエス様を信じて、自分が「富む者」になったと感じているでしょうか。パウロがこのように語った当時、エルサレム教会には生活に困っている人たちがいました。そこでパウロは、彼らを支援するための献金を集めていたのです。コリント教会もこの献金に協力することを決め、準備をしていました。パウロは彼らにピリピやテサロニケなどのマケドニア地方の教会の様子を伝えたのです。(Ⅱコリント 8:1-5)彼らは豊かであったから献げたのではありません。自分たちも激しい試練と極度の貧しさの中にありました。しかし、彼らの心には満ちあふれる喜びがあったのです。その喜びが「惜しみなく施す富」となって表れたのです。パウロはこれを「神の恵み」として語っています。そこに彼らの豊かさの源があったのです。
また、パウロはキリストの恵みに目を向けるよう言います。イエス様は神の御子として天の栄光の中におられました。そのお方が、私たちのために人となられ、この地上に来てくださったのです。人々に仕え、貧しい人、病に苦しむ人、社会から見捨てられたような人たちにも目を留め、手を差し伸べてくださいました。イエス様は最後には、私たちの罪を背負い、十字架の上でご自身のいのちまでも与えてくださったのです。
富んでおられたお方が、私たちへの愛のゆえに自ら貧しくなる道を選んでくださいました。ここに、イエス・キリストの恵みが表れているのです。そのようにして私たちは「富む者」とされました。罪を赦され、神との関係を回復され、神の子どもとされ、永遠のいのちを与えられたのです。これらはイエス様がくださった富です。お金では買うことができず、この世の誰をも奪うことができません。そして、この富は私たちの生き方を変えます。神様から受けた恵みは、私たちの心を満たすだけでなく、周りの人たちへの愛となって流れ出していくのです。
パウロは互いに支え合う関係についても言及しています。(コリント 8:12-15)今は支える側であっても、支えられる側になるかもしれない。ですから、パウロは平等な関係を大切にしていたのです。神様がすべての人の必要を満たしてくださったように、神様から与えられたものを私たちが分かち合うことにり、互いの必要を満たしていくのです。私たちは自分の必要のためだけでなく、誰かの必要を満たすことができるように与えてくださいと祈ることができます。神様のみこころのために用いることのできる富を求めていきたいと思います。

コリントの教会は、以前は教会内でも互いの必要に目を留めることができませんでした。主の食卓において貧しい人たちが空腹のままであったのです。しかし、イエス・キリストの恵みが彼らを変えました。その結果、遠く離れた人たちの必要に目を向け、支えるまでになったのです。私たちもイエス・キリストによって「富む者」とされました。富んでおられた主が、私たちのために貧しくなってくださったからです。そして、この恵みも私たちのところで留めず、さらに誰かへと届けていきたいのです。
私たちを富む者としてくださった主の恵みに応え、その豊かさを誰かと分かち合う一歩を踏み出しましょう。

1. イエス・キリストは、お金で買うことも、この世の誰をも奪うことが出来ない富を私たちに与え、生き方を変えて下さいました。神から受けた恵みは、私たちの心を満たすだけでなく、周りの人たちへの愛となって流れ出していきます。

① 私たちの豊かさの源である「神の恵み」を受け、コリントの教会の人々は、まず自分自身を主に献げ、生活も将来もすべて神様に委ねていました。今日、この「神の恵み」を受け取り、あなたはどの様に生きているでしょう。静まり振り返ってみましょう。

② 神様から受けた恵みは、私たちの心を満たし、周りの人たちへ愛となって流れ出します。神様があなたに託し、与えられ持っている恵みを届けたいと願う人々はいるでしょうか？分かち合って神の祝福の導きを祈り合いましょう。

2. 今日のメッセージから受けた恵みを、何でも分かち合い祝福を祈りましょう

WORK/ わかちあい

1、 先週、ここで話し合ったことを振り返って、この一週間でどのように進んだかを確認しましょう。感謝と課題を共有し、次のステップについて話し合いましょう。

2、 この先、以下のような行事があります。牧会ファミリーとしてどのように関わることができるか、話し合いましょう。 ※各行事の詳細は、ファミリー牧者に聞いてください。

- 11/28(土)13:30～15:30 ミルトスの会(さかえすた)
- 11/29(日)13:30～15:00 永原郁子氏(公益社団法人小さないのちのドア代表理事)講演会
- 12/4(金)19:30～21:00 ふらっとラウンジ
- 12/12(土)14:00～18:00 クリスマスマーケット@SAKAE(本郷台駅前広場)
- 12/13(日)13:30～14:30 関東学院中学校高等学校ハンドベルクワイヤコンサート

3、 新しい人がファミリーに加わるために、また、オイコスがよりしっかりとファミリーにつながるための企画について話し合いましょう。

4、 ファミリーメンバーやその家族・友人・近所の人などで助けを必要としている人について、牧会ファミリーとして協力し合えることがないか話し合いましょう。

ファミリー開催後の連絡を、以下の 3 つのいずれかの中から、やりやすい方法でお願い致します。

- 教会ホームページの牧会ファミリー開催報告フォームより。
- ファミリー報告メール（familyhongodai@gmail.com）より。
- 右の QR コードより。

◎報告は、ファミリー名、場所、時間、参加者名をお願いします。